

◆ 2021 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：不老川流域川づくり市民の会

24A-39

代表者：代表 中田 寛

URL :

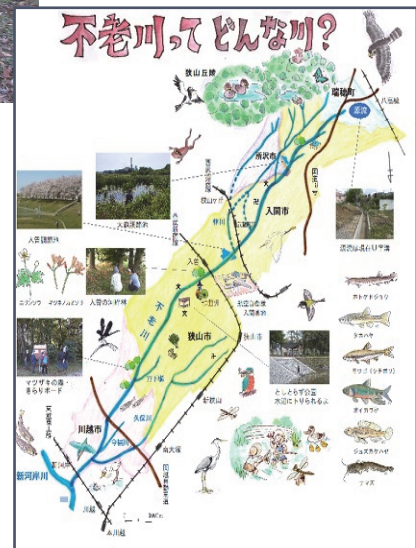
拡げて つなぐー不老川きらりボード 新しい地へ
地域団体との連携による活動の持続と拡大



きらりボード移設記念写真
会員・近隣住民・松崎氏



不老川紹介パネル (2/25)



1. 活動が必要とされた状況

地域交流を目的として5年前に設置された不老川きらりボードは、河川改修や工業団地開発によって手狭になり、近隣住民や子どもたちの通学路としても、ただ通り過ぎるだけの滞留できない危険な場所になってしまった。

当初の目的を果たすためには、よりふさわしい土地に移設する必要があった。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

令和4年10月23日、旧設置場所から2キロ上流の河畔林〈マツザキの森〉にボード設置の場所を借り、古いボードをリニューアルさせた。

11月23日に、河畔林所有者の松崎酒店と共に行った魚類調査の紹介パネルを貼り、移設完成記念とした。この日、マツザキの森の植生調査や不老川の魚類調査について話し合いを行い、今後の協力関係を結んだ。

不老川紹介パネルは3月半ばまでに完成、年度末までに掲示の予定。

3. 活動の成果

地域に密着した新たな仲間と連携できた。

4. 今後に残された課題

この活動を上流域にも拡げていきたい。

また、河川管理者からも広報の一環として考えてほしい。